

小泉祐貴子（こいずみゆきこ）



株式会社セントスケープ・デザインスタジオ 代表取締役
京都造形芸術大学 非常勤講師

略歴：

1995年 慶應義塾大学大学院医用工学専攻修士課程修了
1995年 (株)資生堂にて、人と香りに関する研究に幅広く従事
2001年 日本フィルメニッヒ株式会社（スイス系香料会社）にて日本および
アジア地域における香水・日用品の香りのマーケティングに従事
2006年 同社にて世界の主要地域における社会文化的トレンドを収集・分析
するチームTRENZ™ & PROSPECTIVEのアジアパシフィック地域代表
2010年 京都造形芸術大学大学院環境デザイン分野博士課程修了。博士（学術）
博士論文『匂いの風景論－庭園における複合的感觉体験の分析－』
2012年 日本フィルメニッヒ株式会社のマーケティング・コンサルタント
2014年 株式会社セントスケープ・デザインスタジオ設立



受賞歴：

2014年 「みどり香るまちづくり」企画コンテスト におい・かおり環境協会賞
火葬研大会 第1回火葬大賞（作品選奨）「津市斎場 いつくしみの杜」

著書：

『匂いの風景論』、『伝統を読みなおす3 風月、庭園、香りとはなにか』（共著）
『英国王立園芸協会 香り植物図鑑』（訳）

注釈

*

「みどり香るまちづくり」企画コンテストにて、二子玉川駅から徒歩5分の世田谷区の公園内に造られた日本庭園「帰真園」を舞台に、「香りも楽しめる現代の日本庭園」と題した企画が受賞。
帰真園においては、作庭現場から参画し、現在も香り風景の監修を担当。

**

『匂いの風景論』は2010年に博士号取得後、博士論文を出版社が刊行。

『英国王立園芸協会 香り植物図鑑』は、ロンドンで発刊された本の全訳を担当。
芳香植物1000種類以上の品種について、細かくどんな香りのする植物か、こういった場所で育つのか、花の色や全体の佇まいは、などをわかりやすくまとめている。
現在も、「空間に香りを設計する」という視点についてまとめられた書籍は無いため、大変貴重な図鑑とされている。

香水のコンサルタントは、どんな香りをつけたらよいかアドバイスを欲しい、という方に向けてパーソナルセッションを実施。現在は予約制にて受付を実施。